

経済経営リスク専攻の概要

1. 本専攻の特色

本専攻は、経済学及び経営学におけるこれまでの蓄積と最新の理論を基礎とした「経済」、「企業経営」、「金融」、「情報」、「公共部門」等のリスク研究者、それらの個別化された枠にとらわれず、リスクに精通し、リスクを適切に管理し、リスクをふまえて新たな事業を創出できる人材の育成を目的とします。社会科学系の「リスク・リサーチャー」養成の試みは我が国では最初ですが、そのプログラムの考え方は次のとおりです。

第1に、本専攻では、経済活動に伴って生じるリスクのうち、経済リスク、経営リスクに研究領域を設定し、その教育研究分野は、「リスク基礎」及び「リスク発展」から構成されます。

第2に、院生の研究指導拠点として、「特別演習」、「プロジェクト研究」、「フィールドワーク」、「論文演習」、「ワークショップ」を設定し、学位論文準備から論文完成にいたる全過程における複数教員指導体制を実現し、きめ細かな指導体制のもと、学位論文の完成を目指します。

2. 教育研究分野とその内容

「リスク基礎」及び「リスク発展」の2教育研究分野の内容は、次のとおりです。

- (1) 「リスク基礎」では、リスクに関連する諸理論の体系的な理解、リスク分析に不可欠の不確実性、経済・経営におけるリスク発生の可能性とその分析手法等、リスクに関連する基礎的な理論、分析手法及びリスクと経済倫理の関係について教育研究します。
- (2) 「リスク発展」では、リスクを認識し、リスクをいかに回避し、損失を予防し、いかに適切にリスクを保持するか、いかにリスクを移転するか、いかにセーフティネットを設計するかについて、ミクロとマクロのリスク管理手法に基づいて教育研究します。そして、リスク理論やリスク管理手法をふまえて、積極的にリスクを取りつつ、企業を創造し、産業を創造し、地域を創造する環境整備について教育研究します。
- (3) 以上の教育研究分野に加え、「共通」科目として、「特別演習」（必修）、「プロジェクト研究」、「フィールドワーク」、「論文演習」、「ワークショップ」を設定します。「特別演習」は、指導教員と副指導教員が院生の到達度を評価し、学位論文準備や論文作成のために適切な研究指導を行うものです。「プロジェクト研究」は、指導教員と副指導教員の指導のもとで院生が他の教員や他の研究機関の研究者とテーマ別の共同研究を行うものであり、「フィールドワーク」は1週間以上の実地調査を行い、事前・事後に指導教員・副指導教員等、複数教員の指導を受けるものです。「論文演習」は、学術雑誌投稿前の完成原稿を副指導教員がレビューし、指導を受けるものです。「ワークショップ」は、指導教員の助言のもとセミナーや学会に出席し、事後に副指導教員の指導を受けるものです。

3. カリキュラムの編成

本専攻の科目編成と履修方法は、次のとおりです。

第1に、「リスク基礎」と「リスク発展」から2科目4単位以上を選択必修として履修します。「リスク基礎」においては、基礎的な科目を学び研究基盤の幅を広げ、「リスク発展」においては、リスク研究の最先端を修得します。但し、「リスク発展」の科目群から1科目2単位以上を選択必修としています。

第2に、複数指導教員の指導のもとで実施される「フィールドワーク」、「プロジェクト研究」、「論文演習」、「ワークショップ」を選択必修科目とします。そこでは、特殊講義で修得した最先端の知識を活用して、実際的な問題発見能力や解決能力、また柔軟で自立的な研究能力を培います。

第3に、学位取得にむけた必修科目として「特別演習」を各年次に配当します。「特別演習」は、指導教員および副指導教員が、「特殊講義」、「フィールドワーク」、「プロジェクト研究」、「論文演習」、「ワークショップ」で培われた院生の研究能力を評価し、方向付け、最終的に学位論文に結実するよう研究指導を行うことを目的とします。

付表 修了のための所定単位数

教育研究分野	授業科目	必要単位
リスク基礎	リスク基礎の科目群 (各2単位)	リスク発展から2単位を含む4単位以上
リスク発展	リスク発展の科目群 (各2単位)	
共通	フィールドワーク (2単位)	8単位以上
	プロジェクト研究 (2単位)	
	論文演習Ⅰ・Ⅱ (各2単位)	
	ワークショップⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ (各2単位)	
	特別演習Ⅰ・Ⅱ (各2単位)	4単位
	特別演習Ⅲ (4単位)	4単位
合計	修了要件	22単位

4. 授業科目, 単位数

教育研究分野	授業科目名	単位数	選択・必修
リスク基礎	約50科目(科目名省略)	各2	リスク発展から2単位を含む4単位以上
リスク発展	リスクの経済学特殊講義	2	
	確率リスク論特殊講義	2	
	金融工学リスク特殊講義	2	
	金融リスク論特殊講義	2	
	経済システム・経済思想特殊講義	2	
	マクロ経済学特殊講義	2	
	経営管理リスク論特殊講義	2	
	会計学特殊講義	2	
	国際経済リスク論特殊講義	2	
	社会保障リスク論特殊講義	2	
	情報通信システム論特殊講義	2	
	環境リスク管理論特殊講義	2	
	法・政治リスク論特殊講義	2	
	労働経済リスク論特殊講義	2	
	マーケティングリスク論特殊講義	2	
	財政システム論特殊講義	2	
	近江商人論特殊講義	2	
	比較地域史論特殊講義	2	
	比較地域経済史論特殊講義	2	
リスクの社会学特殊講義	2		
行動科学リスク特殊講義	2		

教育研究分野	授業科目名	単位数	選択・必修
共通	フィールドワーク	2	8単位以上
	プロジェクト研究	2	
	論文演習Ⅰ	2	
	論文演習Ⅱ	2	
	ワークショップDⅠ	2	
	ワークショップDⅡ	2	
	ワークショップDⅢ	2	
	ワークショップDⅣ	2	
	特別演習Ⅰ	2	必修
	特別演習Ⅱ	2	必修
	特別演習Ⅲ	4	必修

【博士後期課程担当教員名】

希望する指導教員を下記から選んでください（ の教員は指導教員として選べません）。

職名	教員名	研究分野, 研究キーワード
教授	青柳 周一	近世日本観光地域史・旅行文化史の研究, 近世日本宗教社会史の研究
教授	赤塚 尚之	制度会計(財務会計)
教授	阿部 安成	日本の19世紀後半から20世紀初頭にかけて, 伝染病, 地震, 都市祭典, 殺人事件などを題材にして, 社会史研究, 文化研究をおこなう
教授	石井 利江子	オークションデータの分析, 応用計量経済学
教授	大橋 良生	会計情報, 財務諸表分析, 実証研究
教授	岡本 哲弥	企業間取引に関するネットワーク分析, 顧客満足および消費行動に関する実証研究
理事	小倉 明浩	先進国と発展途上国間の経済関係の研究, 途上国間の地域経済統合の開発戦略としての可能性の研究
教授	小野 善生	経営組織論, 管理者行動論, 質的研究法
教授	喜田 昌樹	経営管理論, データサイエンス, テキストマイニング, データマイニング
教授	金 秉基	開発途上国の貧困問題と開発政策, 国際協力と開発援助に関する研究
教授	楠田 浩二	最適消費・投資, 資本資産評価, 派生資産評価, 一般均衡動学, 深層学習の経済学・ファイナンスへの応用
教授	近藤 豊将	理論経済学, マクロ財政学
教授	坂田 雅夫	海外投資の保護に関する国際法, 国際経済法
教授	佐野 洋史	医療・福祉供給体制に関する問題の原因究明と解決策の導出
教授	澤木 聖子	多国籍企業における国際人的資源管理と異文化マネジメント
教授	清宮 政宏	産業財取引を中心に, 様々な企業のマーケティング活動と成果との因果関係に関して, 実証的な検証を目指している
教授	竹村 幸祐	社会心理学・文化心理学・進化心理学
教授	田中 勝也	都市の持続可能性に関する空間・経済分析: (1)災害に強靱な都市づくり, (2)グリーンインフラの普及可能性, (3)持続可能なモビリティ(公共交通・自転車), (4)都市の再生・地域振興
教授	田中 英明	マルクス経済学および制度的・進化的アプローチによる信用機構・市場機構の研究
教授	谷上 亜紀	メタ認知の基盤となるメカニズムについての実験的研究
教授	陳 韻如	アライアンスと経営戦略, 社会ネットワーク分析, 特許分析, 標準化プロセス, 企業再生のマネジメント等
教授	中野 桂	産業組織論/ミクロ経済学/環境問題/企業結合/法人株式保有/コーポレートガバナンス/談合
教授	鍋倉 聰	比較社会学, エスニシティ, 公共住宅団地, シンガポール, アジア都市社会
教授	野田 昭宏	国際会計制度の比較, 会計報告にもとづく経営者インセンティブ設計, 環境会計情報の自発的開示
教授	能登 真規子	民法法学, 債権, 保証, 扶養
教授	坂野 鉄也	パラグアイ, 歴史, 植民地社会, 贈与・権力・暴力, 外国語教育, 高等商業学校, 教養教育, メキシコ移民, 滋賀県
教授	福浦 厚子	文化人類学, ジェンダー, 宗教
教授	府内 直樹	(行動)ゲーム理論, (行動)意思決定理論, ミクロ経済学
教授	松下 京平	自然資源の維持管理・ソーシャルキャピタル・エネルギー
教授	松田 有加	財政学, 租税論
教授	御崎 加代子	ワルラスを中心とした現代経済学史, フランス経済学史
教授	宗野 隆俊	地方自治, 自治体内分権, 近隣政府
教授	森 宏一郎	サステナビリティ, 都市と農村の相互作用, ライフスタイルと環境負荷, 環境配慮行動, 社会的ネットワーク
教授	山田 和代	戦後日本労働史
教授	横山 幸司	地方自治, 行政経営改革, 公民連携, 地域活性化
教授	吉田 裕司	(1)国際金融の実証研究 [為替レートパススルー, 経常収支ダイナミクス, インボイス通貨の選択] (2)国際貿易の実証研究 [輸出マージン, 産业内貿易]
教授	渡邊 凡夫	マルチエージェントに基づくGISデータ獲得に関する研究

【博士後期課程担当教員名】

希望する指導教員を下記から選んでください（ の教員は指導教員として選べません）。

職名	教員名	研究分野, 研究キーワード
准教授	大濱 巖	カオスコミュニケーションシステムにおける通信誤差確率の統計的評価
准教授	大村 啓喬	内戦と天然資源に関する実証研究
准教授	笠井 直樹	財務会計, 監査, コーポレート・ガバナンス, 実証的会計研究, 監査品質, 財務報告の品質, 会計不正事例, 利益調整, 非財務情報の保証業務
准教授	金谷 太郎	マーケットマイクロストラクチャーノイズの計量
准教授	可児島 達夫	リサイクルリング, 収益認識, 実現, 業績報告, 概念フレームワーク, 純利益, 資産負債アプローチ
准教授	菊池 健太郎	金融工学(金融モデル, 実証分析, リスク分析)
准教授	後藤 良介	エネルギー経済学, エネルギーシステム, データサイエンス, 経営分析
准教授	柴田 淳郎	経営戦略, 経営管理, 企業統治及び地場産業・伝統産業に関する国際比較経営制度に関する研究
准教授	谷川 義行	ミクロ経済学, 一般均衡分析, 数理経済学
准教授	富田 健一	誤り制御方式に関する研究
准教授	内藤 雄志	組合せ最適化と協力ゲーム理論の数理的研究
准教授	松田 有加里	和式帳合の研究
准教授	宮西 賢次	企業価値評価, 会計学, 管理会計, 財務諸表分析
准教授	村松 郁夫	企業財務論
准教授	山下 悠	マーケティング, フランチャイズ・ビジネス, 産業組織論, 実証研究
准教授	和田 佳之	公共経済学, 公共選択, 法と経済学, 環境経済学, 都市経済学

※研究テーマ等に関して教員に連絡を取りたい場合は,

入試課入学試験係 (メールアドレス: nyuushi@biwako.shiga-u.ac.jp) に連絡してください。